

Heartful

4 3期生学年通信 No.32 ~2021.12.17 情報モラル講演会を受けて~

今週の月曜日、各教室でNITの先生からオンラインで情報モラルについてのお話を聞きました。よく言われている、みんなの目に触れるところに個人情報を含む画像をアップしてはいけないことや、SNSで知り合った人に個人情報がわかるような情報を教えてはいけない、という内容の他にも、普段何気なく使っているアプリの危険性や、投稿やコメントの内容が違反していると判断されたらそのアプリを使えなくなってしまうことなど、今まで知らなかったこともたくさん聞くことができました。それを受けて、みんなが思ったことを紹介します。

SNSは怖いところがあるとわかってはいたけれど、今日の講演会で細かく知って設定をよく見なおそうと思った。危ないと知ったアプリは消そうと思った。無料のアプリは何か情報を提供するから無料で使えると知って気をつけようと思った。みんなが使っているYouTubeやLINEも怖いところはたくさんあって、勉強になった。家族にも教えて、一緒に確認したいと思う。これからスマホを持つ人たちの年齢が低くなると思うから、親は自由にさせるんじゃなくてしっかり制限をかけた方がいいのかなとわかった。自分で守れるようになろうと思う。

YouTubeの対象年齢は18歳以上だと初めて知りました。いいねや保存、コメントなどをしていたので、改めてこれからも気をつけようと思いました。LINEでの発言や画像の送信などを、これからも気をつけたいと思いました。私は自分でYouTube依存症だと思うので、なるべくYouTubeを見る時間を減らして、見ようと思いました。将来、『歌ってみた』のYoutubeを出したいなあと思っているので、嫌なコメントが書かれていたとしても、無視して歌うことを楽しいと感じられるような動画を録りたいです。そして、YouTubeさんにも視聴者さんにも失礼のないような動画にしたいと思いました。

ラインなどで保存した見られたくない画像が他の人に見られてバラまかれる可能性があることを知った。ゲームやYouTubeなどで嫌なことをかいたりやり続けたりすると『垢BAN』されて将来できないアプリが出てくる。ティックトックやSNS等で背景や自分の学校の制服が写ったものを投稿すると住所がばれたりすることがわかった。少しでも個人情報みたいなものが写っている状態でYouTubeやSNSに投稿すると特定されてしまうので、投稿する前にしっかり見直して完全完璧な作品にして投稿しないといけないということがわかったのとでも大変なんだと思いました。ネットを使うときはいつも危険もとなり合わせなので、ネットのことをしっかり勉強して安全に使っていきたくてと思った。

今日の情報モラルの授業でわかったことは、知らない人と簡単につながられてしまうアプリや、自分の知らないうちに、情報が抜き取られてしまうアプリが思っているよりも多くて怖いなと思いました。気になったことは、低学年の子たちの方が今の私たちよりもネットを使っているのが、時代というか、その子たちが大人になったら、どのような人たちになるのかが気になりました。(みんな依存してしまっているかも?)そして、ネットを使いすぎないというのが大切だと思いました。(友達との時間も大切に!!)オン・オフをしっかり切り替えて今後に生かして気をつけたいと思いました。

今まで、自分が使っていたLINEも危険なところがあるとは思っていなかったもので、少し驚きました。しかも、ゲームの制限はあまり見ていなかったもので、話を聞いて少し驚きより怖いの方が勝っていました。いろいろなアプリが入ってるけど、ツイッターやティックトック、フェイスブックなどは今まで一度も触れたことがないので、少し安心感が持てました。ゲームも課金したことはないし、ユーチューブのスーパーチャットもしたことがないので、そこにも少し安心感が持てました。LINEのオープンチャットは初めて知ったことなので、しっかり注意できるようにしたいと思います。

位置情報がばれてしまわないように、設定したりする。一度入れたら消すことができないアプリは絶対に入れたりしない。LINEでは、韓国にすべて管理されたりもするから、アルバムに友だちの写真などを残さないようにする。そういうダメなことをしてしまうと、責任は親にってしまうのがわかったので、絶対にしないで。ゲーム依存してしまうと、脳にも影響が出るということがわかった。人を傷つけるコメントをしたりすると、自分にバチがあたるので、人を傷つけることは絶対にしない。ネットは便利だけど怖いところもあることもわかったし、スマホは使い方を間違えると、すごい損してしまうので出来ることとしていいことは違うということをしっかり頭に入れてネットを使う。

普段使っているアプリが危険につながっていると知り、怖いなと思いました。友だちと写真を撮ったときに、その写真がもしかしたら無断でアップされていることもあるかもしれないから、十分に気をつけたいと思いました。自分やその時一緒にいた友達も写っている写真がInstagramに投稿されていたり、自分の後ろ姿が長い間LINEやInstagram、TikTokに無断でアイコンにされていたことがあり、やめてほしいと思ったのですが怖すぎて言えず、2か月ほどたってやっと変えてもらえました。その人と撮った写真は他にもあり、いつどこで使われているかわからず怖くて仕方がないです。

「出来る事」と「していい事」はちがう。見られて困るのは投稿しない。使わない方がいいアプリで齊藤さんなどはわかったけど、BoxFreshは匿名で質問できるのに使わない方がいいアプリに入っているのは驚いたし、一回入れてしまったらどうすればいいかが気になった。LINEのオープンチャットでギフトあげる一的なのがたくさんあって、やっぱりあれは嘘で世の中そんなおいしいはなしなんてないことがわかった。だからそういうのに騙されないようにしようと思った。

SNS はいろいろな人と交流ができて楽しいものですが、知らない人が自分のアカウントを知ったり、載せてしまった変な写真や動画(変じゃなくても)が一生涯残ったりして、トラブルにあってしまうのはすごく怖いと思いました。課金してお金が戻ってこなかったり、Twitter の悪いことにリツイートして親に迷惑がかかったり、知らない人と知り合ってひどい目にあったりで、本当に色々なトラブルがあって恐ろしいです。ゲームのやりすぎで依存症になったり、治療を受けるのも嫌です。なので、変なアプリは入れず、変な写真や悪口も載せず、「いいこと」と「悪いこと」をしっかりと判断して、ネットと付き合っていきたいと思います。ゲームの時間も制限したいと思います。

スマホを使う上で、アプリの注意やゲーム依存症のリスクなどの説明を受けて思ったことは、SNS はとにかく怖いということ。私は、絶対入れてはいけないアプリ「Box Fresh」を入れているし、「Instagram」で写真の投稿もしている。だから、さっきの話を聞いてもう一度、よくスマホの使い方を見直したいと思った。ゲームなどのアプリをいれているから、年齢制限のところを見て、14 歳以上のアプリがあったら消したい。そういう制限をして、これから自分自身や家族、友だちの個人情報を守っていきたいと感じた。便利は時代だからこそ、気をつけて生活していきたい。

普段、よく利用している「LINE」などが本当はすごく危ないアプリだったことが分かりました。LINE アルバムではなく、icloud など、安全性の高いところに写真を保存したいと思いました。いつもは、アプリなどをダウンロードするとき、アプリの説明などをあまり読んでいないけど、これからはよく読んでからダウンロードしたいと思いました。スマホ本体の設定を、家に帰ったら確認したいと思います。あと、お母さんやお父さんなど、スマホを持っている親せきに、設定の仕方や使い方を教えてあげたいと思いました。お話の中で紹介されていた“フォートナイト”や“APEX”など、毎日弟がしているのを見かけるので、気をつけるように教えたり、依存症にならないように、お母さんたちがいない間は私が見ておこうと思います。

「このアプリはみんな使ってるし、大丈夫だろう」と思うのではなく、「みんな使ってるけど、安全管理は大丈夫なのか」など、危険性を感じながらもう一度、アプリをインストールする前に説明などを読み直してからインストールしようと思った。『Google』や『LINE』など、自分の身近にあるものほど、怖いものもあったりするので親に確認したりして被害にあわないように気をつけていこうと改めて思った。今ではインターネットが必要となる世界になっているけど、インターネットばかりに頼るのではなく、例えば『昔、どのような生活を人々はしていたのか』だとか、本などのインターネットではないものを頼っていきたいと、今回の授業を通して改めて思いました。未来の世界でも元気に安心して生きていくために、今回教えてもらったことは守っていきたいと思いました。

よく、デジタルタトゥーという言葉が耳にすることがあると思います。一度ネット上にあげたものは、自分が消してもどこでどう保存され、拡散されているかはわかりません。今はよくても、10年後、20年後、忘れたころに自分が消したと思ったものが出てきて、自分の生活に影響を与えることがあるかもしれません。そういうことにならないために、SNSに投稿やコメントをするときは、それを見た誰かが嫌な気持ちにならないか、将来自分が困るようなものではないか、などを考えるようにしましょう。

こうしている今も、様々な技術が研究され、発達し続けています。きっとこれからも次々と新しいアプリが出てきたり、新しいツールがでてきたりして、便利になる反面、危険なものも増えてくると思います。みんなの感想にもあったように『みんなが使っているから』『無料だから』『便利だから』と、周りに流されたり目先の楽しさに騙されるのではなく、本当に安全なのかを自分で調べたり、そのものの説明をよく読んだりして、安全に使えるものを使うようにしましょう。

気をつけなければならないのは自分のことだけではありません。例えば、自分以外の人が写っている写真を自分がいいからと言って無断で投稿することは、その写真に写っている自分以外の人たちの情報も載せることになってしまいます。どうしても載せたい場合は必ず許可を取り、許可が取れない場合は投稿しないようにしましょう。また、自分の家族のスマホの使い方にも目を向けましょう。自分の身近な人たちが、SNSなどで傷つくことのないように、今回のお話を聞いたみんなが気をつけてあげてほしいと思います。

スマホやSNSは、思い立ったときにすぐに人とつながることができたり、時間や手間をかけずに楽しい時間を手に入れたりできるとっても便利なツールです。でも、みんなには、みんなで協力し、時間や手間をかけて1つのものを作り上げることでしか味わえない楽しさや感動を、学校の行事や授業を通して感じてほしいと思います。みんなで作業をすることは、時にわずらわしく、面倒くさいこともあります。その時間も含めて自分が成長するきっかけになります。それを乗り越えた先に本当の楽しさや感動が待っています。仲の良い人や気の合う人とスマホやSNSでつながるのも悪いことではないですが、いろんな考えを持つ人と直接かかわることも、とっても大切なことで、それは学校でしか経験できないことです。

3学期はキャリア学習の発表や送る会の制作、合唱コンクールなど、短い中で行事がたくさんあります。1年生の今のクラスのメンバーで過ごせる時間は、思っている以上に短いです。このクラスでの思い出を少しでもいいものにできるように、みんなで協力して取り組む気持ちをもって日々を過ごしてほしいと思います。